

(表)

第5号様式の2 (第10条)

景 観 計 画 区 域 内 行 為 通 知 書

年 月 日					
(宛先) 鎌 倉 市 長					
住 所.....					
通知者 氏 名.....印					
電 話 ()					
住 所.....					
代理人 氏 名.....印					
電 話 ()					
〔 法人その他の団体にあっては、その主たる事務所の 所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕					
次のとおり通知します。					
土 地 利 用 類 型 の 名 称					
設 計 者	住 所				
	氏 名		電話	()	
施 工 者	住 所				
	氏 名		電話	()	
行 為 の 場 所	地 名 地 番	鎌倉市			
	用 途 地 域		防火地域	☐ 防火 ☐ 準防火 ☐ 指定なし	
	そ の 他	☐ 風致地区 ☐ 歴史的風土保存区域 ☐ その他()			
行 為 の 種 類	建 築 物	☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 外観に係る修繕 ☐ 外観に係る模様替 ☐ 外観に係る色彩の変更			
	工 作 物	☐ 新設 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 外観に係る修繕 ☐ 外観に係る模様替 ☐ 外観に係る色彩の変更			
	開 発	☐ 土地の区画の変更 ☐ 土地の形質の変更			
特 定 地 区		☐ 内 (☐ 由比ガ浜通り ☐ 由比ガ浜中央 ☐ 鎌倉芸術館周辺) ☐ 外			
		☐ 土地の形質の変更 ☐ 木竹の伐採			
行 為 の 期 間		着手予定 年 月 日		完了予定 年 月 日	
景 観 配 慮 協 議		無・有	終了通知書	年 月 日 号	協議終了後の計画変更 無・有

(裏)

建築物の概要	用 途					
	最 高 の 高 さ		m	階数	地上 階	地下 階
	構 造					
	敷 地 面 積		m ²			
	建 築 面 積		m ²	通知以外 の部分	m ²	合計 m ²
	延 べ 面 積		m ²	通知以外 の部分	m ²	合計 m ²
	屋上に設置する建築 設備の種類及び高さ		☐ 高架水槽 m ☐ その他 m			
	色 彩 の 変 更 部 分 と そ の 面 積		面積 m ²			
	仕 上 材	屋 根		色 彩	屋 根	
外 壁			外 壁			
工作物の概要	種 類					
	高 さ		m (地上からの高さ m)			
	構 造		造 (一部 造)			
	築 造 面 積		m ²	通知以外 の部分	m ²	合計 m ²
	敷 地 面 積		m ²			
	仕 上 材			色 彩		
	色 彩 の 変 更 部 分 と そ の 面 積		面積 m ²			
開発行為の概要	開 発 区 域 の 面 積		m ²			
	行 為 の 目 的		分割 (区画) (最小区画面積 m ²) その他 ()			
	行 為 の 内 容		切土 (m ³) 盛土 (m ³) その他 ()			

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 工作物の概要欄の高さについては、工作物を建築物の上部に設置しているときは屋根又は
屋上からの高さ、工作物を建築物の側面に設置しているときは工作物そのものの高さを記入
してください。

4 この通知書には、景観法施行規則及び鎌倉市都市景観条例施行規則に規定する図書を添付
してください。

5 景観配慮協議を行った場合は、景観配慮協議終了通知書の写しを添付してください。